

第 503 回物性セミナー
広島大学創発的物性物理研究拠点・共催

高輝度・高分解能軟 X 線 RIXS による最近の物性研究と、
TPS 建設の現状について

講 師： 岡本 淳 (Okamoto Jun)

(National Synchrotron Radiation
Research Center, Taiwan)

日 時： 2017 年 1 月 27 日 (金) 16:30-18:00

場 所： 理学研究科 C212 会議室

2015 年に ESRF が分解能 $E/\Delta E > 20,000$ の軟 X 線領域の共鳴非弾性 X 線散乱(RIXS = Resonant Inelastic X-ray Scattering)測定装置を立ち上げたのを皮切りに、各地の放射光施設において、高輝度・高エネルギー分解能の軟 X 線 RIXS 装置の建設が進んでいる。NSRRC においても、1.5 GeV リング放射光施設 TLS(= Taiwan Light Source)で分解能 $E/\Delta E \sim 10,000$ の軟 X 線 RIXS 測定を安定して行えるようになった 2014 年以来、強相関電子系物質の集合励起や dd 励起構造を対象とした研究を進めている。

本セミナーでは、軟 X 線 RIXS について、その原理と装置について説明したのち、最近の TLS で行われた LaCoO_3 の spin 状態クロスオーバーについての研究結果を述べ、3 GeV リング放射光施設 TPS(= Taiwan Photon Source)における軟 X 線 RIXS 等のビームラインの現状について紹介する。

5 研究科共同セミナーの認定科目です

担当： 木村昭夫（理学研究科）・内線 7471



【世話人】

高根 美武 (内 7653) 浴野 稔一 (内 6552)

松村 武 (内 7021) 木村 昭夫 (内 7471)

犬丸 啓 (内 7741)

【広報担当】

稲垣 (内 5720)

